

武雄市生活排水処理基本計画を策定しました

武雄市は、「緑とまち並が織りなすうるおいのまち」（武雄市基本計画）の実現を目指し、快適な環境のまちづくりを進めています。その一環として、水質保全を目指し、生活排水処理施設の整備においては、個別処理である浄化槽の設置や集合処理（公共下水道や農業集落排水事業）の整備を進めてまいりました。

この度、更なる生活排水処理施設の整備を図るために、「武雄市生活排水処理基本計画」を策定しましたので公表します。

《生活排水の処理目標》
計画目標年次 平成40年（20年後）
生活排水処理の目標
（汚水処理施設整備率）
平成18年度末46% 平成40年度末76%

生活排水対策（具体的な取り組み）
施設整備（ハード面）
集合処理（公共下水道）の計画的な推進
合併処理浄化槽（市町村設置型）の推進
単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への移行推進

し尿処理施設の更新
住民協働（ソフト面）
台所等からの生活排水発生抑制
市民による河川清掃活動の実施
環境学習会の開催による次世代育成
微生物等を利用した河川浄化
市報等による水質浄化等の啓蒙活動

《生活排水処理区域・施設整備計画の概要》
公共下水道整備事業（資料図1）
（武雄地区）都市計画決定されている183haを基準に、家屋密集の度合いの高い426.5haを整備区域とする。

（北方地区）国道34号沿道に高密度な市街地が形成されていることから、中心部及び武雄北方IC周辺の198haを整備区域とする。

浄化槽整備事業
集合処理計画区域内（公共下水道）は、当該事業実施までの間、個人設置型補助を継続していきます。
集合処理計画区域を除く市内全域の個別処理区域においては、設置者の費用負担軽減を図り、早期の整備推進のための浄化槽市町村整備推進

事業（市町村設置型）の導入を図ります。
農業集落排水事業
郊外に位置する整備対象候補地区は、効率的かつ短期間で整備できる浄化槽市町村設置型を推進し、既整備地区のみとする。

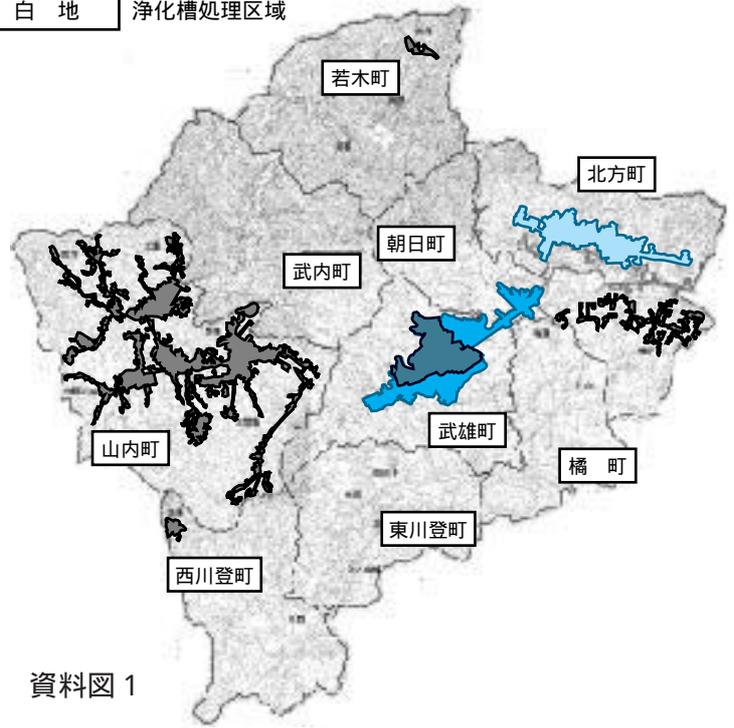
詳しくは武雄市ホームページの市政情報をご覧ください。
まちづくり部 下水道課
（23）9118



担当：今福

生活排水処理区域図

- 183ha 都市計画下水道区域
- 426.5ha 公共下水道区域
- 198ha 特環下水道区域
- 農業集落処理区域
- 白地 浄化槽処理区域



資料図1